

令和7年度（2025年度）

アーティスト・イン・レジデンス 交流事業 報告書

実施期間：令和7年（2025年）9月1日～10月30日（60日間）

主催：熊本市 協力：エクサンプロヴァンス市、ヴィラ九条山（京都） 運営支援：株式会社アドアストラ



招へいアーティスト： Krikor Kouchian クリコー・クーシアン

◆独学の作曲家・演奏家として25年のキャリアを持ち、パリ国立高等音楽院でクースマティック音楽を専攻。国内外のフェスで活躍し、仏・英・日のレーベルから多数のアルバムをリリース。日本のKORGやヤマハなどからも高く評価される世界的なアーティストです。

テーマ：国境を越えて響きあう共鳴

本交流事業は、熊本市が交流都市であるフランス・エクサンプロヴァンス市との文化交流促進及び本市の国際的なプレゼンス向上を目的として実施したものです。このたび招へいしたアーティスト：フランス人作曲家のクリコー・クーシアン氏（ヴィラ九条山レジデンス修了者）には、滞在期間中、本市にて創作活動を行っていただくとともに、文化公演やワークショップ、ライブイベントを通じて、熊本市民の生活に「国際交流」と「文化」という名の新しい音色を響かせていただきました。

（具体的なイベント詳細については以下ページに記載）

1

9月16日

子ども向けプログラム 「電子音楽ワークショップ」

- 場所：熊本市立白川小学校
- 対象：小学5年生



内容：シンセサイザーなどの電子楽器を使って音を加工する体験を提供。5人程度の小グループに分かれてそれぞれで短いフレーズを複数作成し、それぞれをループにして重ねあわせていく、楽曲をつくる過程を体験してもらいました。「音を聞く力」を育み、未来を担う子どもたちの感性に国際的な芸術体験を届けました。



大歳 芽里×クリコー・ケーシアン

2025年10月8日、CANK (熊本市現代美術館)にて、一夜限りの電子音楽とダンスのイベントを開催。出演はクリコー・ケーシアンと大歳芽里。美術館の夜を彩る特別な時間をお楽しみください。開演 18時30分。入場料:無料

大歳 芽里、京都出身。昭和音楽専門学校バレエ科卒業後、フレンチ・アシジの国立現代舞踏センター(NCDC) 所属公演に参演。国内外の芸術家の作品に多数参加し、音楽鑑賞や観客、美術館など異なる分野でのアーティストとの協働を行う。相撲を含む身体表現を通して創作活動を展開。また、開かれた持つ方々や子どもたちを対象としたダンスクラス、教育現場でのワークショップも実施している。

2

10月8日

熊本市現代美術館での コラボパフォーマンス

- 場所：熊本市現代美術館
- 対象：どなたでも（無料）

内容：大歳芽里氏（ダンサー）との完全な即興パフォーマンス。同館ホームギャラリーの天井照明（Jタレル作）を生かし、「黄昏」をテーマに移り行く時間の流れを表現しました。

3

10月25日

ハイレベルなワークショップ 「即興演奏と『手放す』芸術の探求」

- 場所：ラフカディオホール（熊本市下通）
- 対象：音楽制作に興味のある方



内容：楽曲制作の基本的な考え方や各ツールの使い方を、本人の哲学を交えてレクチャー。自由にシンセサイザー等の楽器を触り、音を変化させる体験の中で、アーティストと参加者が質疑応答を交わし、交流を深めることができました。

4

10月25日

白川夜市でのDJ パフォーマンス

- 場所：白川河川敷 緑の区間
- 対象：どなたでも（無料）



内容：入場者が100名を超える白川のほとりの会場で、自由にDJとしてパフォーマンス。多くの市民が国際的なアートを身近に楽しむとともに、異文化への興味を深めるきっかけとなりました。

【事業の主な成果】

- **市民の興味関心向上**：イベント参加者 総計約2000名以上を記録し、幅広い層に現代芸術と国際交流の魅力を発信。また芸術コミュニティを刺激し文化レベルの向上に貢献しました。
- **国際的な発信力**：クーシアン氏の熊本での体験や作品は、熊本でのレジデンス終了後、エクサンプロヴァンス市での報告会等で発表されました。これにより、熊本市の国際的な文化都市としてのプレゼンス向上に寄与しました。



▲市内の入浴施設での響きを録音するクリコーさん



▶エクス市での作品発表の様子

今回の成功を確かな足がかりとして、熊本市は今後もエクサンプロヴァンス市との交流を継続し、「世界に選ばれる『上質な生活都市』の実現」を目指してまいります。